ＯＷＬ－ＳＲＤＳ－Ｔｙｐｅ１取扱説明書

この度は弊社製品をご購入いただき誠に有り難うございます。本製品を正しくお使いいただく為に取扱説明書を必ずご一読下さい。また、取扱説明書の後ろに保証書が記載されておりますので紛失しないよう十分にご注意下さい。

＊本製品は改善のため予告無く製品の仕様を変更する場合が有りますので予めご了承下さい。

１．仕様

	本体	スチール製（フロントベゼル：ＡＢＳ樹脂）
	対応電源	ＡＴＸ１２Ｖ又はＥＰＳ　１２Ｖ電源
	対応Ｍ／Ｂ	ＡＴＸ標準サイズ又はＥ－ＡＴＸ(305 × 305mm)迄
	ベイ数	５．２５”ベイ×３
		３．５”ＦＤＤベイ×１
		３．５”ＨＤＤベイ×８
	その他	フロントUSB×２
		パワーＳＷ、リセットＳＷ、アラームリセットＳＷ
		パワーＬＥＤ、アクセスＬＥＤ、各種ステータスＬＥＤ

２．付属品

生産時期やロットによって付属品が変更になる場合が有ります。

ﾏｻﾞｰﾎﾞｰﾄﾞｽﾍﾟｰｻｰ

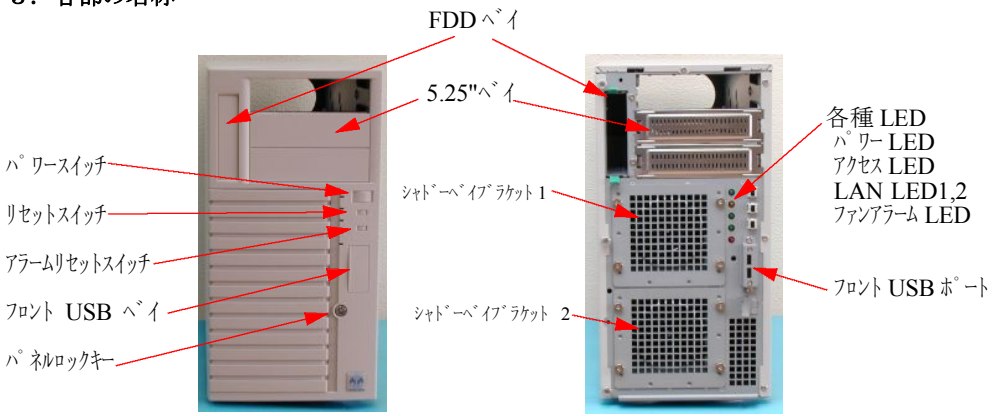
CPU ﾌﾞﾗｹｯﾄﾎﾙﾀﾞｰ固定ネジ

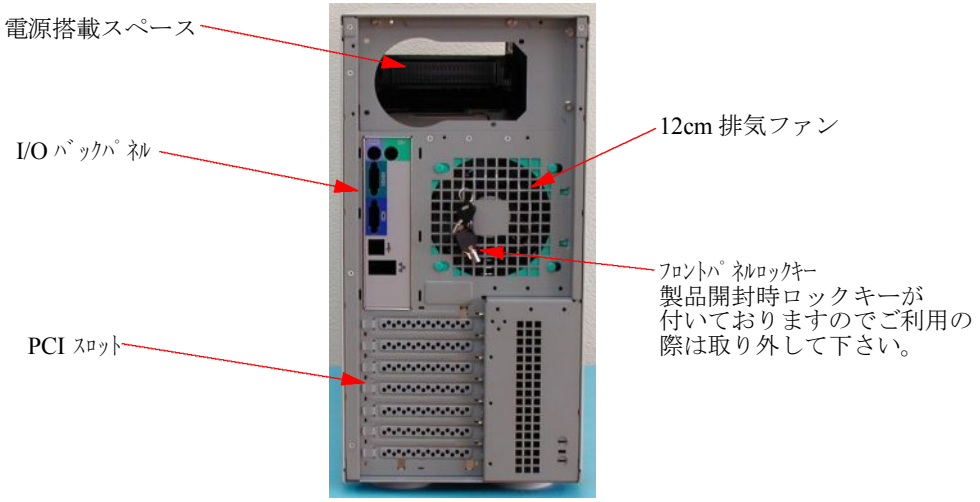
CPU ﾌﾞﾗｹｯﾄﾎﾙﾀﾞｰ固定受けネジ

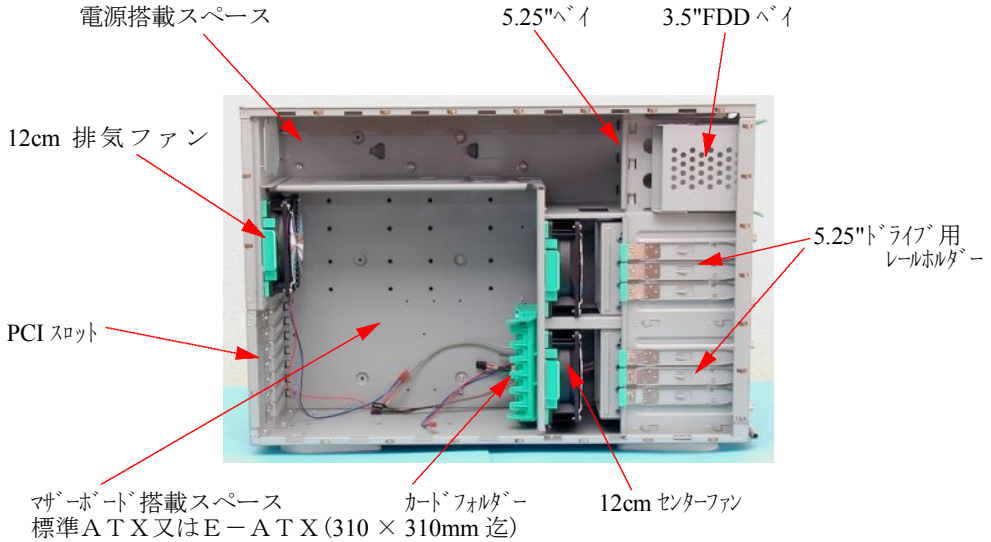
ﾏｻﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ固定用インチネジ

HDD 固定用止まりネジ

３．各部の名称







４．フロントパネルの取り扱い

本製品のフロントパネルはワンタッチ方式の簡易脱着機能を持っております。パネルを外す場合、パネルロックキーが必ずアンロックの状態になっていることを確認してから作業を行って下さい。

①パネル上面の「PUSH」と欠いてある部分を押しながら、パネルを手前に引きます。
②取り付ける場合はパネルの下面をシャーシフレームに乗せてからはめ込みます。

５．サイドパネルの取り扱い

本製品のサイドパネルはフロントパネルを取り外して、固定ネジを解除してから取り外します。

①サイドパネルを固定しているロックネジをゆるめます。
②サイドパネルを前方にツメが外れるまで引き出します。
③サイドパネルを横に取り外します。

【注意】ロックネジはサイドパネルに付いたままになりますので無理に取り外すことの無いようにご注意下さい。

６．５．２５”ベイの取り扱い

本製品には３つの５．２５”ベイが設置されておりＣＤ－ＲＯＭドライブやＤＶＤ－ＲＯＭその他の５．２５”ドライブが設置可能です。また、ドライブの固定にはレール方式を採用しており、ドライブを取り付ける前にレールを取り付ける作業が必要になります。

①レールホルダーの固定ネジを外します。
②レールをドライブ数分外します。１台×レール２枚
③ドライブの側面にレールをセットします。

【注意】レールを固定しているネジは、ドライブにレールを固定するときに使用しますので無くさないように注意して下さい。

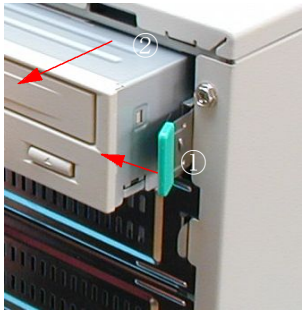
④フロント側に緑の取っ手がくるように２カ所を固定ネジで固定します。
他の２カ所はツメが装備されています。
⑤レールを取り付けたドライブを前方から水平にベイに挿入します。

⑥ドライブを差し込みレールのスプリングプレートがベイに当たるまで差し込みます。
⑦レールのラッチがベイに「カチッ」とロックされる迄ドライブを差し込み固定します。

「ドライブを取り外す場合」

ドライブを取り外す場合は、レールに付いている緑色のタブをドライブ側に押し込み、ラッチを外してドライブを抜き取ります。

②ドライブを水平に引き出す。



①緑色のタブをドライブ側に押したままにする。

【注意】緑色のタブはレールから抜けてしまう場合が有りますので、レールを取り扱う場合にタブを無くさないよう十分注意して下さい。

２、３段目の５．２５”ベイを使用する場合は本体ケースのカバー（スチール製）とフロントパネルのシールドを取り外してご利用下さい。

本体ケースのスチール製カバーの縁が鋭くなっている場合が有りますので取り扱う場合、怪我をしないよう十分気をつけて下さい。

７．ＦＤＤベイの取り扱い

本製品には３．５”ＦＤＤベイが１つ装備されております。ＦＤＤを使用しない場合、３．５”形状のMOやＺＩＰ、メモリーカードリーダー等を装備することが可能です。

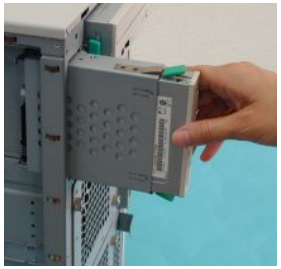
①シャーシ側面のＦＤＤブラケット・タブを挟み込む用にして、ラッチを外してベイを抜き取ります。

②ブラケットの側面に付属の皿ネジを取り外します。

③ブラケットのツメが有る方を先にドライブにセットします。

④ブラケットを完全にドライブにセットします。

⑤取り外した皿ビスでドライブを固定します。



⑥ブラケット側を外にしてＦＤＤベイに差し込みます。

⑦ドライブを奥まで差し込みレールのラッチが完全に掛かることを確認します。

【注意】
ドライブを取り付ける場合ブラケットの面にドライブの上面がくるように取り付けて下さい。

「取り外す場合」

レールに付属するタブを内側に押したままドライブを抜き取ります。
ドライブ抜き取り後は、組込手順の逆順でドライブを取り外します。

【注意】ＦＤＤブラケットに付属する２個の皿ビスは紛失しやすいので作業中取り扱いに十分ご注意下さい。また、付属のネジ以外の物を使用した場合、レールがスムーズに動作しなかったり、故障の原因になりますのでドライブを固定する場合、必ず付属の固定ビスをご使用下さい。

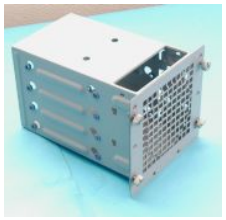
８．シャドーベイの取り扱い

本ケースにはハードディスクを４台収納できるブラケットが２個装備されております。
各ドライブは防震ゴムにより支えられており、振動を軽減するよう対策が施されております。

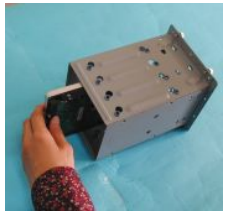
【注意】ドライブを取り付ける場合、ＩＤＥドライブの場合は「マスター／スレーブ」、ＳＣＳＩドライブの場合はＩＤ番号の設定を事前に設定して下さい。

①ブラケットを固定しているロックネジを緩めます。

②ブラケットを抜き取ります。



（取り出したブラケット）



③ドライブをブラケットに入れます。

④付属の止まりネジを使用しドライブを固定します。

（ドライブを取付けた所）

⑤ブラケットを元の位置へ真っ直ぐ差し込みます。

⑥奥まで差し込んだらロックネジを締めて固定します。

（取付が終了した所）

⑦ドライブ及びブラケットの固定が終了したら、インターフェースケーブル・電源ケーブルの接続を行います。

【注意】

・ハードディスク等の取り扱いには十分注意して下さい。

・ロックネジはブラケットに付属したままになりますので、無理に取り外す事の無いようご注意下さい。

・ＳＣＳＩドライブの場合、ドライブ取付前にＩＤ番号の設定を行って下さい。

・ＩＤＥドライブの場合、ドライブ取付前に「マスター／スレーブ」の設定を行って下さい。

９．マザーボードの取付に関して

本ケースでは標準ＡＴＸサイズ又はＥ－ＡＴＸ（３０５×３０５mm）迄のマザーボードを搭載することが可能です。取付に関しましてはマザーボード付属のマニュアルに従って取付を行って下さい。本項では取付時の方法を参考例として掲載しています。

①マザーボードスペーサーの位置を確認し足りない場合付属のスペーサーを利用します。

②マザーボードをケースにセットします。

③固定穴とスペーサーの位置を確認します。

④付属のインチネジでマザーボードを固定します。

⑤システムパネルケーブルを取り付けます。

⑥ＦＡＮケーブル等を取付ます。

【注意】

・余分なスペーサー（スタッド）は絶対に取り付けないで下さい。回路がショートする場合が有り、故障の原因となります。

・固定穴位置が合わない場合は、Ｉ／Ｏバックパネルの部分やＰＣＩスロット部分が正しく合っているか確認して下さい。

・Ｉ／Ｏバックパネルが合わない場合、別項の手順に従ってマザーボード付属のパネルに交換して下さい。

・ＣＰＵ、メモリ等の取付に関してはマザーボード付属のマニュアルを参照して下さい。

１０．電源ユニットの取付

本製品にはＡＴＸ１２Ｖ電源又はＥＰＳ電源（ヨコ１４０×タテ８６ mm）の電源を搭載する事が出来ます。電源ユニットの詳細な規格はＡＴＸフォームファクターのパワーデザインガイドを参照して下さい。本製品では上面又は下面に８、１２ｃｍを搭載する電源は使用出来ませんので予めご了承下さい。

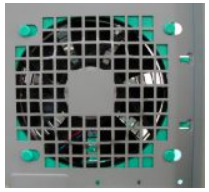
①ケース側面から電源をセットします。

②電源のネジ穴とケースのネジ穴を合わせて背面パネルに合わせます。

③付属のインチネジで固定します。

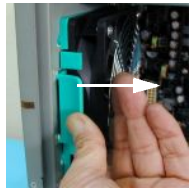
１１．ＦＡＮの取り扱いについて

本製品には背面、中央にそれぞれ１２ｃｍＦＡＮが装備されております。メンテナンスやファンを交換する場合は下記手順に従って取り外しを行って下さい。



①ファンの取付状態を確認します。

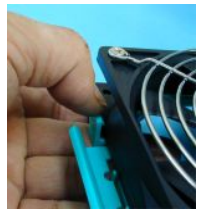
②ファンブラケットのタブを確認します。



③タブを引っ張りツメのロックを解除します。

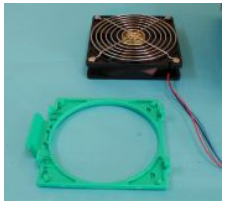
④タブを引っ張ったまま手前に引き出します。

⑤ケースからファンを取り外します。



⑥タブ側のツメを外します。

⑦反対側も同じように外します。



⑧ファンとブラケットが分離できますのでファンのメンテナンスや交換を行います。

「組み込む場合」

取り外した手順を逆に実施します。使用するファンは１２ｃｍファンを使用し安全のために必ずファンガードを取り付けて下さい。

【注意】

ファンコントロールを使用する場合は動作保証外となります、必ずマザーボード又は電源ケーブルからの変換分岐ケーブル（別途購入）をご利用下さい。

１２．フロントＵＳＢコネクタの取り扱い

本製品にはフロントにＵＳＢ延長ポートが２個装備されており、マザーボード上のＵＳＢコネクタに延長ケーブルを接続することにより使用可能となります。
延長ケーブルのマザーボード側コネクタはピンヘッダータイプの１ピースコネクタで信号線の配線は下記の通りとなっております。

ピン番号　2　4　6　8　10

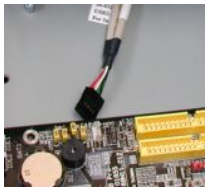
＝＝⇒

赤	白	緑	黒	○
赤	白	緑	黒	○

ピン番号　1　3　5　7　9

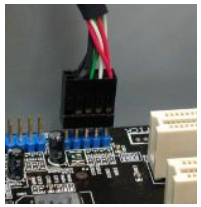
表記例

赤：Vcc,Power
白：DATA-,D-,LDM
緑：DATA+,D+,LDP
黒：GND,GROUND,COMN



①ＵＳＢケーブルを確認します。

②ピンヘッダーとピンの並びを確認します。



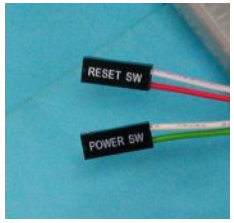
③位置を確認して真っ直ぐに差し込みます。

【注意】フロントＵＳＢポートは、マザーボード上のＵＳＢポートを前面に引き出している状態になりますのでドライバー等の必要性は一切有りません。ドライバーが要求された場合は、接続した機器のドライバーを組み込んで下さい。

ドライバー等の組込に関しては各々の製品に付属するマニュアルを参照して下さい。

１３．システムパネルケーブルの取り扱い

本製品ではフロントパネル上で操作又はモニターするためのシステムパネルケーブルが装備されております。スイッチ類に関しては極性は有りませんが、ＬＥＤ関連は極性が有りますので接続時に注意が必要です。



リセットスイッチ
赤：極性無し
白：極性無し

パワースイッチ
緑：極性無し
白：極性無し

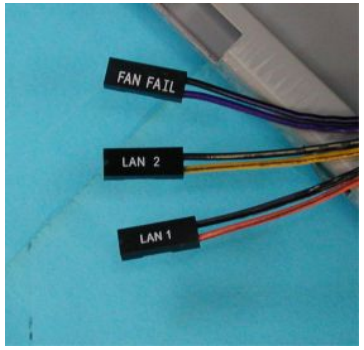
ＨＤＤ　ＬＥＤ
赤：＋
黒：－

ＰＯＷＥＲ　ＬＥＤ
緑：＋
黒：－

【注意】ＬＥＤが点灯しない場合、＋／－が反対になっている場合が有りますのでその場合はコネクタの接続を反対に設定して確認を行って下さい。

１４．各種モニターＬＥＤの取り扱い

本製品ではオプションＬＥＤとしてファン異常、ＬＡＮ１、ＬＡＮ２のモニターＬＥＤ及びファンアラームが鳴ったときの「ＦＡＮ　ＭＵＴＥ」スイッチが装備されております。



FAN FAIL　ファンに異常が発生したときにＬＥＤで異常を表示します。マザーボード上に対応コネクタが有れば接続します。
青紫：＋
黒：－

LAN1　ＬＡＮのアクセス状態をＬＥＤで表示します。マザーボード上に対応コネクタが有れば接続します。
黄：＋
黒：－

LAN2　ＬＡＮのアクセス状態をＬＥＤで表示します。マザーボード上に対応コネクタが有れば接続します。
赤：＋
黒：－

FAN MUTE　ファンアラームを装備しているシステムでブザーなどの音を止める場合に使用するコネクタです。マザーボード上に対応コネクタが装備されている場合に接続します。
紫：極性無し
白：極性無し

１５．１９インチラックマウント取付に関して

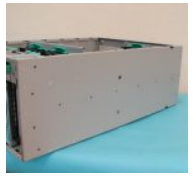
本製品は通常のＰＣケースとしての利用方法以外に１９”ラックマウントキャビネットに装着して使用することが可能です。キャビネットに取り付けるためのレールセットやネジセットは別途ご購入下さい。本参考例ではレール等を取り付けるための前準備迄の説明を行っております。レールセット等に関する情報は弊社サポートセンター宛ご確認下さい。

①底面の足を取り外します。中央の写真は足を外した後の状態。

②トップカバーを止めているネジを外します。

③サイドパネルを固定しているネジを外してサイドパネルを外します。

④トップカバーを前方に引き出しカバーを外します。



⑤カバーを外した状態。

⑥フロントパネルを取付ます。この状態で天板部分及び底板部分にレールをマウントする為のネジ穴が現れます。レールを固定ネジ穴に合わせて固定し、キャビネットに装着します。
詳細に関しましてはサポートセンター宛お問い合わせ下さい。

１６．Ｉ／Ｏバックパネルの交換

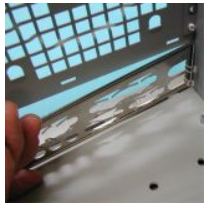
マザーボードのＩ／Ｏポートが製品のＩ／Ｏバックパネルに合わない場合、本製品のＩ／Ｏバックパネルをマザーボード等に付属するＩ／Ｏバックパネルと交換することが出来ます。

【注意】Ｉ／Ｏバックパネルのプレートのエッジは、鋭くなっておりますので怪我などの無いように十分注意して作業を行って下さい。

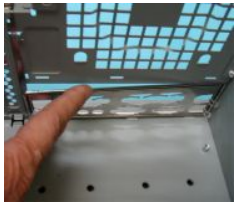
①Ｉ／Ｏバックパネルを確認します。

②細いマイナスドライバー等でプレートの一部を浮かします。

③隙間を広げていく手順でパネルを外します。



④替えのパネルを奥側から順に押し込んでいきます。



⑤入りづらい場合は縁の部分を斜めに押すようにします。

⑥替えのパネルが装着された状態。

１７．その他

ここでは本文中で説明されなかった事項やパーツの説明を行っております。

【カードホルダー】
フルサイズのアドオンボードを使用する場合にカードエンド側を固定（保持）するために使用します。フルサイズのカードを使用しない場合は取り外しても問題有りません。